

1 学期中間試験で1科目でも多く100満点を取ってしまおう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

ゴールデン・ウィークも終わり、1 学期の中間試験までもうわずかとなりました。学校では各科目の「成績」が最も大切なものの一つとされますので、ここでは 1 学期中間試験で 1 科目でも 100 点満点を取る具体的な方法を考えてみましょう。

2. 深く狭くに徹して 100 点を取ろう

(1) 英語においては、教科書の本文はすべて覚え、何も見ないで書けるまでにしよう。本文以外の英単語や、会話文・練習問題などもすべて覚え、何も見ないで書けるまでにしよう。このように語学はすべてそうだが、教科書に書かれていることを、すみからすみまで覚えこみ、何も見ないで書けるまでにすることが、定期試験対策では最も大切です。書けるまでになってから、その範囲についての「予想問題」をできるだけ大量に行うこと。問題を行う際には、「ノート」に解き、終了後は、赤のボールペンで徹底的に添削をすること。間違った問題こそ大事なので、問題文と正解をそのまま覚えこみ、何も見ないで正解文を書けるまでにすること。開倫塾のテキストや的中予想問題集を以上のような形でもう一度やり直すこと。可能であれば、同じ予想問題を 2 回・3 回とやり直すこと。特に一度間違えた問題番号の上に印をつけておき、集中的に解き直し、正解を覚え書けるまでにすること。これで、満点がとれます。

(2) 数学は、英語と同様に、試験範囲について教科書をもう一度ノートにやり直し、全ての問題を解き直してみよう。学校で使ったノートや教科書ガイドを見ながら、赤ボールペンで添削をし、間違った問題はなぜそのような解答が出るのか、解き方をていねいに理解するよう心掛けて下さい。そして、もう一度その間違った問題を、できればその直後に 1 回と翌日に 1 回の合計 2 回、解き直し、問題と解き方・正解を覚えこむまでにして下さい。その上で、開倫塾のテキストや的中予想問題集を、すべてもう一回スピードをつけてノートにやり直してみましよう。そこで間違えた問題は、解き方と正解を赤ボールペンで、徹底的にノートに書き込み、十分理解したと思ったら、その場でもう一度やり直してみましよう。なぜそのような解き方や正解になるかわからなければ、印をつけておき、開倫塾の先生にお聞きして下さい。このようにすれば、数学でも 100 点満点がとれます。

(3)国語、理科、社会は教科書をすみからすみまでよく読み、理解しすべて覚えた上で、教科書に書いてあることが間違いなく正確に書けるようにすることが第一です。次に、開倫塾のテキストと的中予想問題集を、すべて、もう一度ノートにやり直し、間違った問題については正しい解き方・正解を書き写し、もう一度やり直すこと。なぜそのような答えになるかわからなければ、開倫塾の先生に聞くことが100点をとる確実な方法です。

3. おわりに

あとは、一日も早く勉強をスタートし、1時間でも多く机に向かうことです。集中して勉強する時間が多ければ多いほど100点を取れる科目も増えます。

1 学期の最初のテストです。最大限に勉強して、多くの科目でよい点、つまり100点を取り一年のよいスタートを切って下さい。

開倫塾の塾生の皆さんは皆勉強熱心ですので、やれば必ずいい点が取れます。

がんばりましょう。